

みんなの願いは窓口無料 おすすめ会ニュース 14-4号

2014年3月5日(水)

発行：福祉医療給付制度の改善をすすめる会

<http://www.medical-post.net/fukushi/>

(長野市高田中村276-8：長野県社協内)

2月県議会 日本共産党石坂県議の代表質問に対して、阿部県知事「子どもの医療費の無料化・県補助拡充、市町村と相談して検討」と答弁。

知事の前向き発言を注視し、子ども・障がい者医療費窓口無料化実現へ活動強化を

現在開会中の長野県議会で2月26日日本共産党石坂県議の代表質問「国が実施すべきこと」として県は拒んできたが、全国37都府県が子ども医療費の窓口無料化を実施している」「入院・通院とも中学校卒業まで所得制限なし、自己負担なしの完全窓口無料化の独自制度」を実施している群馬県の例を紹介しながら、「一步でも二歩でも前進して欲しい」と迫りました。

これに対して阿部知事は「今まで慎重としてきたが、少子化の中で、市町村の意向を尊重しながら、福祉医療費のあり方について県として検討する」と、一步踏み込んだ考えを示しました。

こうした阿部県知事の前向き発言を注視し、子ども・障がい者の医療費窓口無料化を実現していく絶好のチャンスと捉え、県知事への要望署名運動の強化を図っていきましょう。

宣伝用資材完成！各団体で活用を！



ポスター



ポケットティッシュチラシの図柄



風船

すでに活用し始めたポスターの他、街頭宣伝時にも使用できるポケットティッシュチラシと風船が完成しました。各団体とも街頭、地域に打って出て宣伝署名行動を強めましょう。

3月の活動が正念場です。賛同団体・個人の積極的な反応に応えるためにも、もう一回り、二回り活動の輪を広げ、目標達成に相応しい取り組みをお願いします。

2月末現在 署名到達 28,917筆

署名の市町村別到達 対有権者比順位等

事務局に届いた署名用紙を市町村別に集計し、「すすめる会」のホームページに開示しています。
3月4日現在事務局に届けられた署名数は16,487筆です。これは、長野県全体の有権者比では、0.94%に当たります。自治体別の到達の特徴は、以下の通りです。

★市町村別の有権者比 上位5位は以下の通りです。

1位：栄村 4.84%、2位：茅野市 3.01%、3位：木曾町 2.23%、
4位：下諏訪町 2.18%、5位：泰阜村 1.95%

* 山間部の自治体が比較的に高いのは、当該の自治体職員労働組合等の協力によるものです。

★集計数の多い自治体 上位5位は以下の通りです

1位：長野市 3,200筆、2位：松本市 1,712筆、
3位：上田市 1,420筆、4位：茅野市 1,357筆、
5位：安曇野市 1,047筆

■ 「すすめる会」のホームページアドレスは、

<http://www.medical-post.net/fukushi/>

事務局からのお願い：

各事業所・職場にある記入済の署名用紙は、直ちに事務局に届けて下さい。

氏名公表許可の団体・個人の一覧（事務局に届けられた順）

長野県難病患者連絡協議会、上田市職員労働組合、木島村議・樋口勝豊、長野市議・小林義和、飯島町議・三浦寿美子、佐久穂町議・井出清嗣、飯綱町議・伊藤まゆみ、日向幼稚園・園長佐藤常治、ささべ幼稚園・事務長池田岳、天使幼稚園・園長高橋明星、上高田保育園、真島児童館・館長小山安正、南牧村議・片桐勝則、栄村議・山本千鶴子、下条村議・串原寛治、光こども園・代表理事松田敦子、南木曾町議・坂本満、池田町議・薄井孝彦、佐久市議・小林松子、木下保育園・保護者会長、天竜村職員組合、長野県精神保健福祉会連合会（ながのかれん）、伊那神経科病院理事長・高橋丈夫、日本共産党中野市議団団長青木豊一、安曇野市議・猪狩久美子、中丸子保育園保護者会、自治労飯島町職員労働組合執行委員長・林潤、一般社団法人長野県ひとり親家庭等福祉連合会会長・牧田広利、医療法人龍川会西澤病院理事長・院長・西澤良斉、安曇野市議・井出勝正、飯田市議・古川仁、長野県医療労働組合連合会執行委員長・小林吟子、NPO法人子どもサポート上田スタッフ、栄村職員労働組合執行委員長・斎藤雅広、学校法人いづな学園、木曾町町議・青山秀夫、山ノ内町職員労働組合執行委員長・花岡佳昭、長野県労働組合連合会議長・細尾俊彦、塩尻市議・柴田博、JMIU 長野地方本部執行委員長・齊京信一、大桑村議・瓜尾美佐子、新日本婦人の会長野県本部、長野県母親大会連絡会、佐久市議・井出節夫、下諏訪町議・金井敬子、長野県商工団体連合会会長・滝沢孝夫、長野県商工団体連合会婦人部協議会会長・小野百合子、社会福祉法人稲田会かざくるま保育園園長・寺島美千子、長野県身体障害者施設協会、長野県保険医協会会長・鈴木信光、入山辺保育園保護者会長、長野県高齢者生活協同組合理事長・市川英彦、厚生連新町病院小児科医長・大塚美悠紀、長野県私立学校教師職員組合中央執行委員長・轟勝彦、長野県生活と健康を守る会連合会会長・藤沢詮子、連合長野高水地域協議会須高地区連絡会会長・小林君男、社会福祉法人満照寺保育園園長・水上和子、長野県高等学校退職職員協議会、新日本婦人の会飯田支部なすび班飯田支部委員・唐沢協子、長野県農団連みなみ信州農協労働組合、小諸北佐久薬剤師会会長・樽澤清子、伊那市議・柳川広美、つるみね保育園保護者会、反貧困ネットワーク信州、東信医療生活協同組合理事長・西澤弘行、上田生協診療所、上田生協居宅介護支援事業所所長・小桜王子

（以上3月5日午前現在：公表67団体・個人、非公表49団体・個人、合計116団体・個人）

◆非公表を含めた主な分野別特徴

- * 保育園・幼稚園・児童館関係：42団体・個人
- * 医療団体・医療機関関係：11団体・個人
- * 連合傘下・中立系の労働組合：19労働組合
- * 県的（職能）団体：6団体

